



幸せの青い鳥

しあわせだより

H18. 4月号 No.116



私には

40年来の親友が、います。彼女はフロリダ州ハイプリングという静かな学園都市にすんでいます。3年前に乳がんの手術を受け、転移と再発を恐れながら、術後を暗く不安な気持ちで過ごしていましたが、病院で行われているがん患者のグループミーティングに参加したとき、がんを告知された身でありながら、自転車ロードレースとして有名な、ツール・ド・フランスを制覇したランス・アームストロングの話に感銘を受けて、あきらめないこと、チャレンジすることを選び、マラソンを始めました。

少しずつ続けていると、コーヒーや紅茶、炭酸系の飲み物が苦手になって、日本の緑茶が好きになり毎日たくさん飲めるようになりました。定期的に検診を受けていますが、医師も首を傾げるほど転移の兆しは皆無だそう。そういえば、日本でも静岡県のがん発生率は全国一低いと聞きました。彼女も他のがん患者と徹底的に異なるのは緑茶以外ないかと手紙に書いてきました。納得した私も緑茶を今まで以上に飲む様になり、彼女への誕生日やクリスマスのプレゼントは緑茶に変わりました。

20歳で渡米してから長い年月を過ごし、言葉も習慣も考え方もアメリカンな彼女ですが、やはり根は日本人なのかもしれない。彼女の健康を祈りながら、国際電話やメールの時代に、相変わらずエアメールで手紙を書く私です。太平洋をいったい何百通のエアメールと緑茶が往復したのか、今や習慣になったため気にならなくなりました。

神谷 浩子



ランス・アームストロング (アメリカ合衆国)
アメリカ出身の自転車選手。1991年から多くのレースで活躍するが、1996年10月精巣腫瘍に侵され、癌が既に肺と脳に転移しているとの診断を受ける。生存確率10%以下と言われながら、過酷な化学療法と脳の浸潤部の切除後、どうにか回復。所属チームからの解雇等紆余曲折を経て、1999年、世界最高峰のロードレース、ツール・ド・フランスで優勝。その後も勝利を重ね、昨年、前人未達の7年連続総合優勝(1999年から2005年)を達成した。

しあわせだより

…しあわせ？しあわせって何だっけ？
母を若くして亡くしている私は、母の年齢をはるか越えてしまって少しあせっている所がある。苦労ばかりして自分のことは後回しにしていた母を振り返り、「彼女は幸せだったのかな？」そう考えると、「自分は我儘でもやりたい事を通したい。」と、思ってしまう。

しあわせ？丈夫な身体で生んでもらったことかな…。仕事を終え、自室に戻って先ず缶ビールの蓋を開ける瞬間はプチしあわせ。何より文句を言いながらも朝目が覚めていく場所がある事。誰かに必要とされている事。そんな小さな事の積重ねが些細なしあわせにつながると気付ける事と…まあ、毎日前向きに過ごすことですね。

管理部門 菅原 和江

1分間実践経営 『心の置きどころ』(経営コンサルタント 飯塚 保人)

言葉には「言霊」と言われ力があります。日頃の言葉使いが人生を左右します。しかし言葉を発するもとは心です。心を常に清潔にし、自分の欲を少なくすることで、人の心を動かすことができます。良いことも、悪いことも、人が支援してくれるのも、チャンスを掴むことも「総て心の置きどころ」です。

ホームページリニューアルのお知らせ！

URL

家主様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。4月より当社ホームページのデザインが左図の通り一新されました。格段と閲覧しやすくなったページ構成や、当社の賃貸現場の声を届けるブログ(日記)公開ページ、SEM(検索エンジン集客手法)を取り入れることで、より多くのお客様に楽しんでご利用いただける様、細部までこだわって作り上げました。この機会に、是非一度ご覧下さい。(一部整備途中)

システム部係長 渡邊 寿昭

生活保護 家賃、直接納付で 滞納 防止

厚生労働省は4月から、生活保護費のうちアパートなどの家賃を支給する「住宅扶助」について、自治体の福祉事務所が、生活保護の受給者に代わって家主や管理会社に直接家賃を支払える「代理納付」の制度を導入することを決めました。住宅扶助は現在、受給者に対して実費を給付しています。これを家賃の支払いに充てずに別の生活費として使ってしまう、家賃を滞納する場合があります。このため、福祉事務所が直接家賃を支払う仕組みが生まれました。代理納付を行うかどうかは福祉事務所の裁量で、家賃の滞納者だけではなく、すべての受給者に適用することが可能です。又、当社の社長が生活保護者の連帯保証人になりますので、社会的弱者の救済の見地からも、是非、今後家主様のさらなるご協力をお願い申し上げます。

ハッピーマンション完成見学会2週連続で開催。

右記の新聞記事にありますように平成18年3月18日(土)・19日(日)及びその翌週、25日(土)・26日(日)と、当社オリジナル賃貸物件「ハッピーマンション」シリーズ第5弾・第6弾完成見学会を下荒川、下神白の2箇所、2週連続にて開催致しました。また、各会場で同時開催した「交通遺児チャリティーバザール」で販売したティッシュペーパーの収益1,410円に、当社より2万円の合計20,840円を、いわき民報社を通じ、浄財として市災害遺児激励基金に寄付させていただきました。当日、足をお運びいただきました皆様に、この場をお借り致しまして、厚く御礼申し上げます。



下記記事(平成18年3月23日、平成18年3月29日付 いわき民報掲載の記事より抜粋)

管理物件の内、ご依頼のあった全世帯について、3月24日までに、第1回目の除草剤散布を終了いたしましたので、ご報告申し上げます。



株式会社 いわき土地建物

